

平成16年12月9日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長
河野 登

「広島大学地域貢献研究」成果発表会の開催 について

広島大学が平成14年度から独自に進め、現在本学の地域貢献事業の一つとなっております「地域貢献研究」の成果発表会を、下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

この事業は、地域社会から募集した「地域社会が抱える課題や実現したい夢」について本学の研究者が「広島大学特定課題プロジェクト」として研究を行い、成果を地域社会に還元するものです。

このたびは、平成15年度前期の実施分について、課題を提案された方を交えて研究成果を発表いたします。

ご多忙の折り、誠に恐縮ですが、取材いただきたくご案内申し上げます。

記

日時 平成16年12月16日(日)15:00～16:40

場所 広島大学中央図書館ライブラリーホール(東広島キャンパス)

プログラム (別紙をご覧ください。)

【お問い合わせ先】

〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
広島大学 社会連携部 社会連携グループ(多田/葛西/宮本)
TEL:082-424-6253/5654/5652
FAX:082-424-6020
E-mail:syakai-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

[発信枚数;A4版 2枚(本票含む)]

○[プログラム](#)

プログラム

司会：地域連携センター長（社会連携推進機構副機構長） 安藤 忠男

■開会挨拶

15:00～15:05 副学長・理事（社会連携担当）、社会連携推進機構長 興 直孝

■研究発表

- 【1】15:05～15:20 瀬戸内圏の果樹農家をイノシシ被害から守りつつ人間社会とイノシシとの共存を図ることは可能か？
大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター

谷田 創

15:20～15:25 課題提案者 蒲刈町産業観光課
『提案課題名：イノシシから果樹園（みかん）を守る』

15:25～15:30 意見交換

- 【2】15:30～15:45 広島湾のアサリ漁場の保全に関する調査研究 ～特にナルトビエイの食害に関連して

大学院生物圏科学研究科 橋本 博明
15:45～15:50 課題提案者 大野町漁業協同組合参事 廣畑 裕一郎
『提案課題名：ナルトビエイの、あさり食害対策について』

15:50～15:55 意見交換

- 【3】15:55～16:10 原爆文学を中心とした広島原爆資料の目録作成と電子化の研究
平和科学研究センター 松尾 雅嗣

16:10～16:15 課題提案者 広島文学資料保存の会幹事 池田 正彦
『提案課題名：原爆文学を中心とした広島文学資料の電子化』

16:15～16:20 意見交換

- 【4】16:20～16:35 討論 “地域貢献研究の在り方”

■閉会挨拶

16:35～16:40 地域連携センター長（社会連携推進機構副機構長） 安藤 忠男